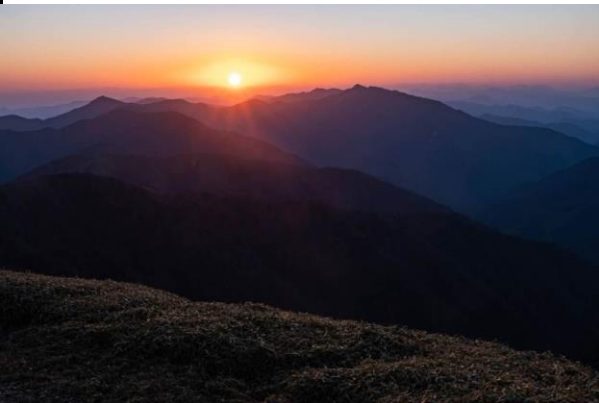
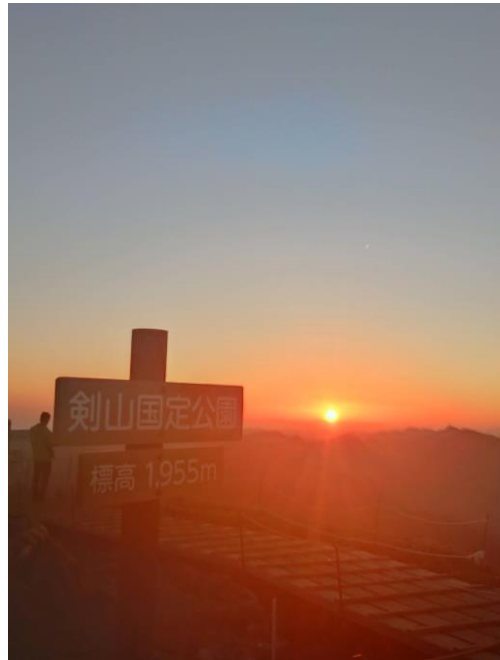


山行報告書

日時	2023年11月2日(木)～11月5日(日)		天候	晴れ
山名	剣山・三嶺縦走			
CL	sara	参加者	hiro.m・SH・ナカシ・O山・フジ(総勢6名)	
(コース)	<p>2日(木)福岡21:00＝玖珂PA23:00</p> <p>3日(金)玖珂PA6:00＝見ノ越登山口13:30 14:20＝剣山頂上ヒュッテ15:45＝剣山16:00＝剣山頂上ヒュッテ16:20</p> <p>4日(土)剣山頂上ヒュッテ4:55＝剣山5:5＝次郎笈5:50 6:5＝三嶺13:40 13:50＝三嶺ヒュッテ13:40 14:00＝名頃登山口15:55 16:30＝小谷SA22:30</p> <p>5日(日)小谷SA7:00＝福岡11:00</p>			
(コメント)	<p>関西にいる時に2回計画し、悪天候で中止した剣山～三嶺縦走が、ようやく実現できました。今回は絶好の登山日和が2日続いて快適な気候の中、気持ちよく歩けました。(M澤さんが参加したら、天気が良いらしいです。)日暮れまでに余裕を持って下山できるように、出発を5時にして真っ暗なうちから歩き始めました。スタートして30分位するとだんだん明るくなり、綺麗な空の色の移り変わりを見る事ができました。最初の次郎笈と、最後の三嶺への登りはちょっときつかったですが、途中は適度なアップダウンがあり、歩きやすいコースでした。三嶺からは、次郎笈は大きく見え、また辿ってきた稜線が一望できました。ほぼ当初予定通り16時頃に無事下山しました。SL、参加者の皆様には色々とお世話になり、ありがとうございました。(記: sara)</p> <p>剣山から三嶺までの稜線は、笹に覆われたなだらかで開放的な景観が続きとても歩きやすいコースでしたが、距離が長く、標高差もあり、とにかくよく歩いたなという感じです。特に三嶺山頂直下は、鎖場や急登があり大変でしたが登り切ると、360度の絶景が広がり、東に剣山、西に天狗塚、北に矢筈山、南に太平洋など、四国の山々や海を一望でき感動でした。企画いただいたリーダーと一緒にいただいたメンバーに感謝です。(記 ナカシ)</p> <p>山陽自動車道のSAで仮眠して霧の中を運転して瀬戸大橋を渡り剣山登山口の見ノ越から剣山山頂ヒュッテに向かいます。天気も良く紅葉も素晴らしい時季もあり混んでいる中を90分ほどで登りヒュッテには受け付け締め16時前に着き受付を済ませて頂上で集合写真を撮って、見事な景観を味わい夕陽を見ながら感慨深い時を過ごす事ができました。2日目は剣山から三嶺まで18キロ以上のロングトレイルとなることもあり5時前に暗い中出発しました。途中、朝焼けに染まる山並みな眺めながら、山尾根を清々しい空気の中、気持ち良く歩いて行けました。長い行程でしたが爽やかな風のなか、素晴らしい景色を楽しみながら無事長い山行を完遂できました。参加した皆様お疲れ様でした。またありがとうございました。(記 o山)</p> <p>以前剣山山行計画があり、行く予定でしたが中止になり機会があればと思っていました。今回、車で行き、途中テント泊でしたが、季節外れの温かさで持って来た防寒着は不要でした。岡山から瀬戸大橋を渡り四国へ行きますが、初めての瀬戸大橋の美しさも感激でした。18km、10時間のロング山行、稜線もアップダウンもあり、また1000mの急登の下りも気になっていました。何時も山行の時、ここぞという時の速攻ビタミンゼリーを多めに持って来ていたのに車に忘れ不安ながらの出発でした。代わりに持って来ていたあんパンが力になり、アンパンマンになりました><。三嶺ヒュッテからの下り始めはガレ場の急坂でしたが、後は下り易い坂道で平坦な道より勢いが付きスピードが出て好きな下り坂でした。天候に恵まれ、美しい山々の稜線と紅葉の美しさを存分に堪能出来た山行でした。(記 hiro.m)</p> <p>紅葉のピークは過ぎていましたが剣山まではリフトで行けるので沢山の人々が来られており駐車場がいっぱいでしたが車は下山口の名頃登山口に駐車してバスで登山口へ移動しました。剣山からの景色は明日縦走する稜線が見えてとても良い景色でした。4日は11時間近くの縦走だったので暗いうちに出発しました、次郎笈の頃には少し明るくなりましたが朝日が上る前に出ました。剣山＝三嶺までの縦走路は良くとても歩きやすい所でした。三嶺の登りは急でしたが頂上から見る景色は剣山と縦走路が見れてとても良かったです、それからの下山は長くとても疲れましたが充実した山行になり、リーダーと参加者に感謝します。(記 フジ)</p>			



費用概算

交通費+宿泊費 約40000円
(その他/6人)

(2019/3/10改訂)

